

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



とわだ

10

No. 192

2018



目次

十和田市秋まつり

〇〇〇〇2

特集 広域コミュニティ

〇〇〇〇4

十和田市秋まつり

(9月7日(金)～9日(日)／官庁街通りほか)

豪華絢爛な山車とともに小気味よいリズムと節を奏でる太鼓の音、笛の音、かねの音が、多くの観客を魅了しました。



秋 ま つ り

十和田市





9月7日(9日に開催され
た十和田市秋まつり。初日・
中日ともに天候に恵まれ、子
どもたちの笑顔がはじけ、大
人たちの熱気も最高潮に達し
た。
最終日は徐々に強く
なる雨に打たれながら
も、それぞれの思いを
太鼓や笛の音に乗せ、
十和田の秋の訪れに彩
りを添えた。



人口減少・超高齢社会を乗り越える

特集 広域コミュニティ

連載第2回

地域づくり座談会



地域づくり座談会（松陽小学校区）
（6月3日（日）/立崎公民館）

平成30年7月号掲載の特集「広域コミュニティ」連載第1回では、人口減少・超高齢社会を乗り越えるために「広域コミュニティ」という考え方があることを紹介しました。
今回の特集では、市が「広域コミュニティ」づくりを推進していくに当たり、地域住民の「広域コミュニティ」への理解と気運の醸成を目的として取り組んでいる「地域づくり座談会」を紹介しました。

カギは「共助」



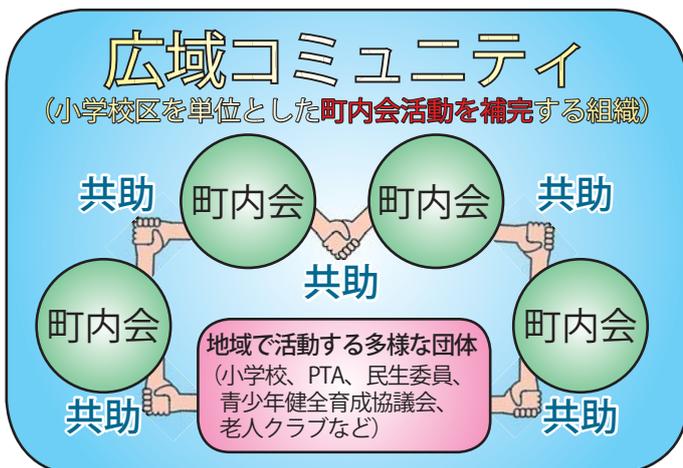
これまででは、地縁組織としての町内会が、町内会の住民が共に助け合うこと（共助）で、それぞれの地域の意思決定やイベント開催などにおいて、地域の暮らしを支える重要な役割を行ってきました。

しかしながら、人口減少、高齢者や一人暮らしの世帯の増加が見込まれている中で、町内会活動の担い手の減少や町内会の役割の多様化などにより、一つの町内会だけでは、これまでどおりの活動ができなくなってきたという状況が見受けられます。そのような状況は、今後ますます加速していくことが予測されます。

このため、市では将来を見据え、学校を通してつながりのある小学校区を主な単位とした「広域コミュニティ」や近隣の町内会と一緒に活動する「広域コミュニティ」の設立を提案しています。

小学校区の複数の町内会などが、

一緒に活動することで、一つの町内会だけでは活動が困難な状況を打開しようとする「広域コミュニティ」は、町内会活動を補完する組織として、地域の課題に対し、共に助け合いながら地域の暮らしを支えていく共助の組織になります。





概ね小学校区を単位とした 地域住民が集まり座談会

町内会だけでは解決できない課題を解決するためには、まず、地域に暮らす人が、町内会や地域の課題をしっかりと把握する必要があります。

そこで、町内会や地域として、何ができて、何ができていないのかの情報共有を通して、地域住民自らが「広域コミュニティ」の必要性を理解するための手助けの一つとして、市では、地域づくり座談会を開催しています。

地域づくり座談会とは

地域づくり座談会では、高崎経済大学地域政策学部の櫻井常矢教授が進行役を務めます。参加者は5〜7人のグループに分けられ、そのグループそれぞれに、市が開催する「地域づくり人材育成講座」で会議などの進行役としての理論や技術を学んだ講座修了者（以下「コーディネーター」）が配置されます。

また、地域で活動する多様な団体にも話し合いの場への参加を呼び掛け、地域に関わるより多くの人が、連携・協力できる環境を構築できるように配慮しています。

地域づくり座談会は、あえて「決めない話し合い」です。

進行役の櫻井教授の講話後、コーディネーターの調整のもと、参加者同士で地域の良いところ、地域にある魅力（人・団体・工夫）、地域を見渡して気になることや改善したいこと、それらへのアプローチは町内会単位で取り組むのが良いか「広域コミュニティ」単位で取り組むのが良いかなどの意見を可能な限り出します。

その中で、町内会だけでは解決できないが、「広域コミュニティ」ならば解決できるといった事例の「気付き」を得るきっかけとなることもつながります。

地域の暮らしを支える

地域づくり座談会を通して、町内会相互の連携などにより、町内会活動を合理化したり、課題解決の方法を共有したりすることができ、「広域コミュニティ」の必要性を地域住民自らが明らかにしていくことができるようになります。

「広域コミュニティ」という組織の設立が目的ではありません。これからの「地域の暮らしを支える」ための手段の一つが「広域コミュニティ」という考え方なのです。

「広域コミュニティ」の取り組みは、地域の生活に密着した活動が多いので、目立ったことも少なく、注目されにくい部分があります。しかし、地味ではありますがこれからの地域にとつては重要な活動であり、これからの本市にとつては必要不可欠なものです。

連載第3回（最終回）は…

今回の特集では、「広域コミュニティ」として組織化し、実際に活動をしている東地区コミュニティ推進協議会などを紹介します。

特集 連載第2回 おわり

Camera Report



地域づくり座談会は、
このような形で開催されています。



まずは、櫻井教授の講話を聞きます。全国の地域づくりの事例などを学びます。

書記は、コーディネーターが一手に引き受けるので、参加者は発言に集中できます。



コーディネーターが、話し合いの場を和ませるので、発言しやすい雰囲気が作られていきます。



住民の意見が一枚にまとめられ、参加者が普段感じていることを共有することができました。



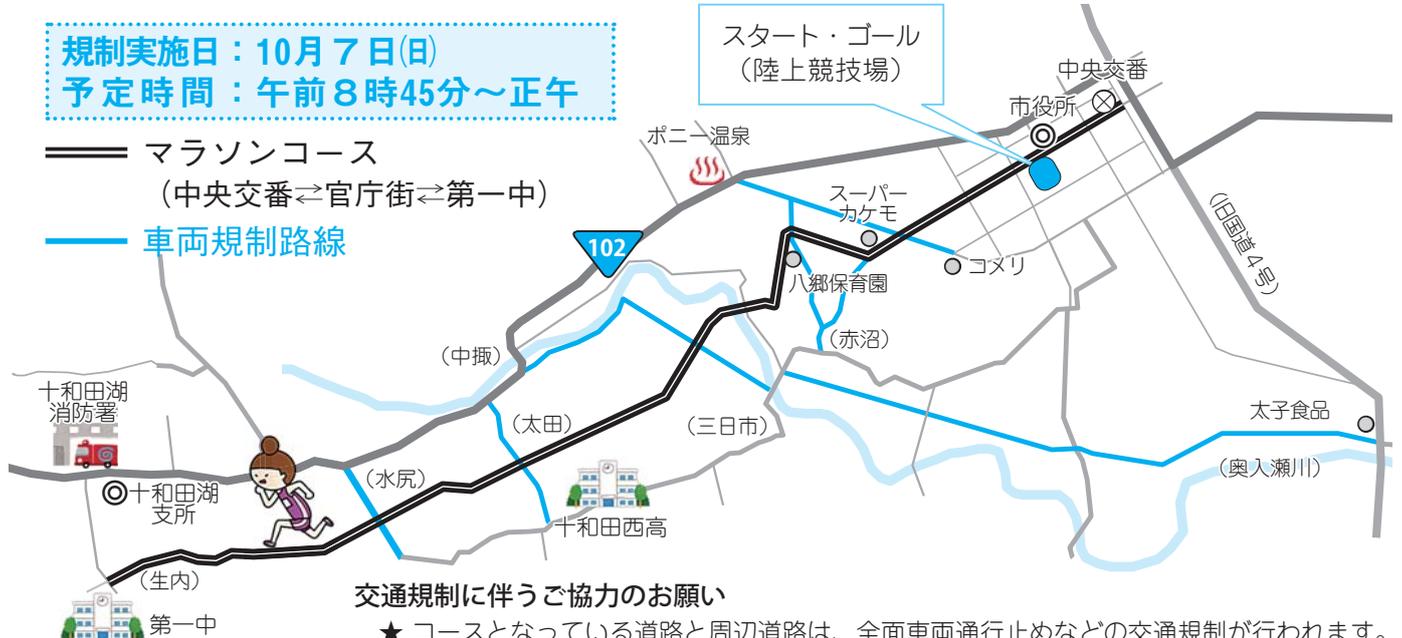


第23回とわだ駒街道マラソン大会 交通規制のお知らせ

問とわだ駒街道マラソン大会実行委員会（スポーツ・生涯学習課内） ☎@2317

とわだ駒街道マラソン大会開催のため、下記のとおり交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。
 ※交通規制に伴い、路線バスの一部経路と中央病院への車両入口が官庁街通り（南側）から病院北側へと変更になります。

規制実施日：10月7日(日)
予定時間：午前8時45分～正午



交通規制に伴うご協力をお願い

- ★ コースとなっている道路と周辺道路は、全面車両通行止めなどの交通規制が行われます。
- ★ 交通規制に伴う迂回については、現場係員などの指示に従ってください。

第49回十和田市民文化祭

市内外で活動している文化団体などが日ごろの活動の成果を発表します。ぜひお越しください。

とき ▶ 11月3日(土)・4日(日) ところ ▶ 市民文化センター

問スポーツ・生涯学習課 ☎@2313

3日 舞台部門

事業名	開始時間	出演団体名	会場
セレモニー	10:00～	テープカット	ロビー
舞と躍動	10:20～	北園幼稚園	大ホール
	10:30～	すみ子モダンバレエ研究所	
	10:55～	終Dance&Ballet	
	11:20～	カントリーラインダンス愛好会	
	11:45～	花柳流 花すず会	
	12:10～	ピリアロハ オ フラ	
	12:35～	泉流 泉寿会十和田	
	13:00～	フィオ カマレイ オハイアリイ フラ スタジオ	
	13:25～	とわだナニヤドヤラ保存会	
	13:50～	DANCE WAG	
	14:15～	若柳流 柳尚会	
	14:40～	花柳流 美好榮会	
	15:05～	ダンスバレエリセ豊島研究所	
	15:30～	ポラリス フラ	
	15:55～	若柳流 柳永会十和田教室	
16:20～	花柳流 美好会		
演劇	16:50～	北里大学演劇部	

4日 舞台部門

事業名	開始時間	出演団体名	会場
吟詠	10:00～	日本國風流 十和田吟詠会 寿大学詩吟クラブ	和室1
謡と仕舞	13:00～	十和田宝生会	大ホール
秋のスペシャルコンサート	13:00～	クレールウインドオーケストラ	
	13:25～	ジュニアオーケストラ十和田 十和田フィルハーモニー管弦楽団	
	14:05～	十和田マンドリンクラブ	
	14:20～	生田流 宮城社田中社中	
	14:35～	生田流 琴十月会	
	14:50～	ハッピー・ジャズ・オーケストラ	
	15:05～	牛小屋ご近所バンド	
	15:15～	うたなかま	
	15:25～	コーラス四季	
	15:40～	コールアゼリア	
	15:55～	とわだ混声合唱団	

体験学習 ※会場は全て第2研修室

内容など

3日	楽器を体験しよう (ジュニアオーケストラ十和田/十和田フィルハーモニー管弦楽団)
4日午前	百人一首を楽しもう (百人一首愛好会)
4日午後	一文字をアートしよう (独立書人団)

3・4日 展示部門 ※4日は午後4時10分まで

時間	出展作品	会場
10:00～ 17:00	写真、書道、水墨画、盆栽、文芸、自然界、 美術、手工芸、陶芸、蘭、いけ花 ほか	生涯学習 ホールほか

交流プログラム

「ぼくらが編集する青森県十和田市」を開催します

皆さんは、「地域の魅力を知りたい」「自分の手で伝えたい」と思ったことはありますか？
市では、移住者、移住を検討する人、地域住民のネットワークづくりと地域の魅力共有を目的に「ぼくらが編集する青森県十和田市」をテーマにトークセッションや交流会を行います。

とき 10月14日(日) 午後1時30分～5時

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

定員 50人 (先着順)

内容 **❖トークセッション「地域を編集する」**

全国各地取材する編集者3人が『地域や活動のPR力を高めるにはどうすればいいのか』についてトークします。

❖交流会

あなたの活動やお店などをもっとたくさんの人に知ってもらいませんか。
ゲストや参加者同士で情報を交換するなど気軽に交流しましょう。

参加費 無料 (入退場自由)

※詳しくは、移住情報発信ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」
をご覧くださいか、お問い合わせください。

申問 政策財政課 ☎⑥6712

NPO法人プラットフォームあおもり ☎017-763-5522



有限会社りす 代表
藤本 智士 さん



株式会社Huuuuu 代表
徳谷 柿次郎 さん



ウェブメディア
「灯台もと暮らし」編集部
くいしん さん



素敵な出会い応援します ～市婚活応援サポーター団体開催事業～

市では、市内で開催される、結婚を希望する独身男女へ出会いの場を提供する事業や、結婚を推進するための事業を行う団体に対して、開催経費の一部を補助しています。

タワーレ de アモーレ II

～ツナギでつなぐ～

上北森林組合の職員を講師に迎え、青森ヒバを使ったまな板作り体験や、地元野菜で作る料理体験、交流会を行います。

とき 11月3日(土) 午後2時～6時30分

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

※七戸十和田駅からの送迎があります。

対象 25歳から45歳までの独身の人

定員 男女各12人 (先着順)

参加費 3,000円 (体験料、食材費)

服装 ツナギ、エプロン

※女性のツナギは用意します。

申込期限 10月19日(金)

主催 J A十和田おいらせ/後援 十和田市

申問 J A十和田おいらせ農業総合支援室

☎③0315

秋の十和田で馬と、人と、出会おう！

十和田・やぶさめ馬コン

とき 10月28日(日) 午前10時～午後1時

※男性のみ27日(土)午前9時～正午に、馬でエスコートする練習と勉強会があります。

ところ 十和田乗馬倶楽部

(大字三本木字佐井幅115番地2)

※女性は、八戸市内からの送迎があります。

対象 20歳以上の独身の人 ※乗馬初心者歓迎です。

定員 男女各8人 (先着順)

内容 流鏝馬体験、バーベキュー

参加費 3,000円 (体験料、食材費)

申込期限 10月21日(日)

主催 十和田乗馬倶楽部

後援 十和田市

申問 十和田乗馬倶楽部

☎②62945



※詳しくは、QRコードをご覧ください。



この事業は、「平成30年度十和田市婚活支援事業補助金」を活用して開催する婚活イベントです。



ゴミヘルズ
生ごみ減量のために、
3つの「きる」を教えてください
心優しきロックバンド
(青森県食品ロス削減キャラクター)

3つの「きる」で 生ごみダイエット！

問 まちづくり支援課 ☎ 6726

1人当たりのごみの排出量が全国で6番目に多い青森県。県内40市町村中、本市は14番目に1人当たりのごみの排出量が多い自治体です。市では、市民の皆さんと協働し、ごみの減量と資源化に取り組んでいます。中でも特に力を入れているのは「生ごみダイエット」と「紙の資源化」です。

今回は心掛け一つでできる「生ごみダイエット」をご紹介します。



ドラム：ヒカエル

食材は使い「きる」

▶食材はムダなく使いましょう

キャベツの芯を浅漬けやスープに使ったり、大根の皮をキンピラに使ったりすることで捨てる部分が少なくなります。

▶食材は必要な分だけ買いましょう

買い物前に冷蔵庫の中身などをチェックして、残りそうなものは買うのを控えましょう。



ベース：ナックス

料理は食べ「きる」

▶作った料理は残さず食べましょう

作り過ぎないように、家族の予定や人数に合わせて適量を作りましょう。ただし、食べ過ぎにはご注意ください。

▶作り過ぎた料理は工夫して食べきりましょう

料理が残ったら、冷凍保存かアレンジを加えて違う料理にしてみましょう。

生ごみは水気を「きる」



ボーカル：キター・ヘルロス

▶三角コーナーや水切りネットを使いましょう

燃えるごみの4割が生ごみで、その生ごみのうち約8割は水分です。

きちんと水切りすると、ごみの重量を減らせるだけでなく、ごみ焼却場で生ごみを燃やす際の燃料も節約できます。

ぎゅっ と絞って1割のダイエット！

不要なペットボトルを使用した水切りグッズの作り方と使い方



10月7日(日)開催の東コミュニティセンターまつり、10月21日(日)開催の南コミュニティセンターまつりにて、ペットボトルを再利用した水切りグッズをプレゼントします(数に限りあり)。

奥入瀬溪流エコロードフェスタ

問 (一社)市観光協会 ☎ 243006

開催日時 10月27日(土)、28日(日) 午前9時～午後3時 開催場所 焼山地区、奥入瀬溪流、休屋地区
内容 ①奥入瀬溪流三里半ウォーク②高校生ボランティアガイドウォーク③コケ観察スポット④奥入瀬溪流ネイチャーガイドバス など ※一部有料で、事前申し込みが必要なものもあります。

奥入瀬溪流マイカー交通規制にご協力ください 問 上北地域県民局地域整備部 ☎ 234320

規制日時 ①10月25日(木)、26日(金) 午前10時～午後2時 ②10月27日(土)、28日(日) 午前9時～午後3時

規制区間	対象車種
国道102号(惣 ^{そう} 迎交差点～子ノ口交差点)	自動車・自動二輪(原付バイクも含む) (大型車、タクシーほか一部車両を除く)
国道102号七曲区間(子ノ口交差点～青 ^{あお} 撫山交差点)	大型車・特定中型車

その他 期間中に奥入瀬溪流へマイカーでお越しの際は、焼山駐車場(無料)、休屋駐車場(有料)に駐車の上、シャトルバス(有料)をご利用ください。

「知りたい！」がいっぱい

～十和田市新聞活用教育事業～

市では、「新聞を教育活動に活用し、読解力や情報活用能力の向上を図り、将来のリーダーとしての社会的資質の基礎を養う」ことを目的に、市内の小・中学校25校に全国紙1紙、地方紙1紙を配布する新聞活用教育事業を行っています。各学校では、新聞コーナーを設けて自由に閲覧できるようにしたり、新聞を読んだ感想を掲示するなど、独自の取り組みが見られます。

今号では、新聞活用教育事業を知っていただくため、特色ある活動を行っている四和小学校と十和田湖中学校の先生に2つの質問をしましたので、ご紹介します。

Q1 新聞をどのように活用していますか。

＜四和小学校＞

朝の会に、各自が選んできた新聞記事を班の友達に紹介しています。朝の2分間という短い時間ですが、短時間だからこそ毎日継続して行うことができていると思います。

帰りの会では、代表の子がクラス全員に自分が選んだ記事について、詳しく説明する活動を行っています。

また、新聞記事の切り抜きをノートに貼り、大切な箇所に線を引いたり、コメントを入れたりすると、子どもたちは、楽しみながら『マイ新聞ノート』づくりに取り組んでいます。

その他にも、子どもたちが自由に新聞を見ることができるよう、新聞コーナーも設置しています。



気に入った記事を代表者が発表

＜十和田湖中学校＞

生徒が自由に読めるように教室に新聞を置いています。新聞の記事の中から生徒が気になる記事を選び、朝の短い学級活動の時間に、日直が「今日の気になるニュース」を発表しています。

国語の授業では、社説を書き写し、難解な語句の意味調べと感想を書いて、友達と意見交換をしています。

社会の授業では、「『今』を読み取る資料」として活用しています。



新聞記事を選んでいます



新聞と教科書を見比べて勉強

Q2 新聞を活用して子どもたちは変わりましたか。

＜四和小学校＞

星座に全く興味がなかった子が友達の発表を聞いて、興味を持つようになるなど、子ども一人一人の興味のある分野が広がりました。

また、以前に比べ、新聞記事だけでなく、文章教材の要点を正確に読み取ることができるようになってきました。

自分が紹介したい記事を選び、伝えたいポイントを読み取り、線を引くということを毎日継続して行ったことが読解力の向上につながっていると思います。

＜十和田湖中学校＞

「生徒の読むことへの抵抗感が減り、読むスピードが速くなった」「世の中の出来事に対する興味・関心が高まった」「表現力や自分の意見を持つ力、別の気付きを得る力が高まった」ことを実感しています。

生徒自身からも自分の考えを持つことができるようになったという声が聞こえています。

❖ 児童・生徒・先生からの一言 ❖

＜四和小学校＞



みやうち ゆうな
宮内 優奈さん (6年)

話題になっている新聞の記事をきれいにまとめてスクラップしているうちに、新聞に興味が出てきて、新聞を読むことが楽しみになりました。



いしくら しょう
石倉 煌くん (6年)

初めは少ししか書けなかった感想ですが、スポーツや生き物などの記事についてもだんだん感想をたくさん書けるようになって良かったです。

＜寺沢 陵子先生＞

インターネットを通して手軽に情報を得られる今だからこそ、新聞(活字)の魅力に気付くのだと思います。子どもたちの新聞スクラップのおかげで、私自身も新聞の良さを感じています。

＜十和田湖中学校＞



おおくぼ ほのか
大久保 萌花さん (3年)

新聞を使って授業をすることで、タイムリーな話題について自分の考えや思いを伝えることができるため、日本人そして世界の中の一人として責任感などが育つと思います。



すぎむら ゆうと
杉村 由斗くん (3年)

新聞を読むと、記事について自分の考えを持つことができ、世界中の出来事が分かります。国語などに必要な力が身に付くので、これからも新聞を読みたいです。

＜鳥山 詠香先生＞

新聞を読むことで、世の中の出来事は、意外と自分たちの生活に身近なところで起きていること、自分たちも周りの人や社会とつながっているということを感じてほしいと思っています。

秋の狂犬病予防注射と飼い犬登録のお知らせ

問まちづくり支援課 ☎ 6726

生後91日（3カ月）以上の犬は、狂犬病予防法により、**年1回の狂犬病予防注射と生涯1回の登録**が義務付けられています。次の日程で狂犬病予防注射と飼い犬の登録受け付けを行いますので、犬を連れて実施場所へお越しください。すでに登録をしている犬の飼い主には、はがきを郵送しますので、注射当日に必ず持参してください。



費用 ▶ 予防注射料 3,100円 ▶ 飼い犬の登録料 3,000円

月日	実施場所	実施時間
10月13日(土)	一本木会館前 (白上)	8:40~8:50
	J A 藤坂支店前	8:55~9:05
	喜多美町バス停向かい	9:15~9:20
	藤島会館前	9:30~9:35
	伝法寺農村広場前	9:45~9:50
	高谷集会所前	10:00~10:05
	館バス停前	10:20~10:25
	平山バス停前	10:35~10:40
	J A 切田経済センター前	10:50~10:55
	吾郷会館前	11:05~11:10
	南吾郷町内会館前	11:15~11:20
	隣保館前	11:25~11:30
	瀬戸山公園前	13:00~13:05
	日の出会館前	13:10~13:15
	稲吉集会所前	13:20~13:25
	東小稲会館前	13:35~13:45
	穂並会館前	13:50~13:55
南コミュニティセンター駐車場	14:00~14:10	
10月14日(日)	三日市川原バス停前	8:40~8:45
	旧 J A 三日市倉庫前	8:50~8:55
	下洗生活改善センター前	9:00~9:10
	太田川原研修館前	9:15~9:20
	太田集会所前	9:25~9:30
	二ツ家集会所前	9:35~9:40
	水尻地区ふれあい会館前	9:45~9:50
	中ノ渡集會施設前	9:55~10:00
	川口研修館前	10:05~10:10
	中里消防屯所前	10:15~10:20
	十和田湖公民館前	10:25~10:35
	中川原生活改善センター前	10:40~10:45
	上川目集会所前	10:50~10:55
下川目生活改善センター前	11:00~11:05	
旧地域包括支援センター前	11:10~11:15	
10月16日(火)	両泉寺集会所前	8:55~9:00
	旧漆畑消防屯所前	9:05~9:10
	百目木集会所前	9:15~9:20
	冷道研修館前	9:25~9:30
	高田集会所前	9:35~9:40
	片貝沢生活改善センター前	9:45~9:50
	淵沢集会所前	9:55~10:00
	焼山スキー場券売場向かい駐車場	10:05~10:10
	宇樽部バス停前駐車場	10:50~10:55
	十和田湖診療所前 (休屋)	11:05~11:10

月日	実施場所	実施時間
10月20日(土)	和交会館前	8:40~8:45
	西金崎公園前	8:50~8:55
	赤沼消防屯所前	9:05~9:10
	八郷会館前	9:20~9:25
	中楸消防屯所前	9:35~9:40
	深持ふれあいセンター前	9:50~9:55
	気比神社前 (晴山)	10:05~10:15
	洞内和徳館前	10:25~10:35
	ひがしの会館前	10:45~10:55
	ワークショップのづき東隣芝生	11:00~11:10
	元町神社前 (元町屯所隣)	11:15~11:20
	前谷地公園前	13:00~13:05
	三木野公園前	13:10~13:20
	北里公園前	13:25~13:30
	オレンジハート高清水店前	13:40~13:45
東栄会館前	13:50~13:55	
牛鍵公民館前	14:05~14:15	
立崎公民館前	14:20~14:25	
十和田車検センター事務所前	14:35~14:40	
10月21日(日)	市役所北側駐車場	8:00~11:00

飼い主の皆さんへ

人と動物が快適・健康に暮らしていける社会のために、飼い主の皆さんは近隣に迷惑をかけないようにしましょう。住みよいまちづくりにご協力をお願いします。

- ▶ 散歩時のふんは必ず持ち帰りましょう。
- ▶ 犬の放し飼いはやめましょう。

登録・予防注射はなぜ必要なのか？

狂犬病は全ての哺乳類に感染し、発症するとほぼ100%死亡する、治療法がない病気です。

現在日本では、犬などを含めて狂犬病の発生は確認されていません。しかし、狂犬病は日本の周辺国を含む世界のほとんどの地域で依然として発生しています。

そこで、国内で狂犬病が発生するのを防ぐために、犬の飼い主が狂犬病に関する正しい知識を持ち、飼い犬の予防注射と登録を

確実にを行う必要があります。ご協力をお願いします。



こんなときは届け出が必要です

- ▶ 新しく犬を飼い始めたとき (窓口での申請が必要)
- ▶ 飼い犬が亡くなったとき・住所や飼い主など、登録事項に変更があったとき (窓口か電話で受付)

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

ハロウィンフェスタ IN MISAWA

日米ハロウィン仮装パレードに参加しませんか。

お菓子のプレゼントやハロウィン買い物抽選会など、お楽しみが盛りだくさんのイベントです。

▶とき 10月20日(土) 午前11時～

▶受付 オレンジ広場

☎三沢市商工会 ☎0175-632175

六戸町

メイプルタウンフェスタ2018

一戸から九戸までの「戸」の兄弟が特産品を販売する「戸のじまん市」やキャラクターショーなどのイベントが盛りだくさんです。

▶とき

11月3日(土) 午前10時～午後4時

4日(日) 午前9時～午後4時

▶ところ 六戸町総合体育館駐車場



☎メイプルタウンフェスタ実行委員会 (六戸町産業課内) ☎0175-654495

東北町

生き生き産業文化まつり

東北町の「食・芸術・技術」が一堂に集まります。

▶とき 11月3日(土)、4日(日)

▶ところ 東北町民体育館ほか

☎東北町農林水産課 ☎0175-632329

六ヶ所村

第43回村民文化祭

▶とき 10月19日(金)、20日(土)

両日とも午前10時～午後4時

▶ところ 文化交流プラザ スワニー

☎六ヶ所村中央公民館 ☎0175-62246

小坂町

ハンドメイドマーケット in ブルートレインあけぼの

ブルートレイン『あけぼの』の車内で地元の工芸品を販売します。

▶とき 10月6日(土)

午前10時～午後3時

▶ところ 小坂鉄道レールパーク

▶入園料 大人500円、子ども250円

☎小坂鉄道レールパーク

☎0186-258890

おいらせ町

地引網体験

地元の漁師が網の引き方を教えてくれますので、初めての人でも安心して参加できます。

▶とき 10月21日(日) 午前7時～

▶ところ 一川目海岸

☎おいらせ町観光協会 ☎0178-564703

とわだ産品情報

☎とわだ産品販売戦略課 ☎0175-6743

とわだ産品販売戦略課

検索

食品取扱施設へのHACCP導入を支援します 食品取扱事業者の皆さん、お気軽にご相談ください。

平成33年(2021年)6月から全ての食品取扱事業者へHACCPの義務化が予定されていることから、市では、昨年に引き続きHACCPのセミナーや個別相談を開催し、導入を支援しています。

HACCPとは、食品の安全を確保する衛生管理の手法であり、特別な資格も多額の設備投資も必要ありません。HACCPは「取る」ものではなく「やる」ものです。

そこで、今年の7月にHACCPの導入が認められた黒にんにくの製造などを行っている青森第一食糧(有)からお話を伺いました。

❖ 義務化に先駆けて導入を決めたのはなぜ？

国内でも取り引きの条件とされる傾向がみられます。早めの導入により、取り引きを広げていきたいと考えました。

❖ 導入にあたり苦労した点は？

全ての危害の原因となる物質を特定することや、危害の発生を防止するための工程を改善していくことが大変でした。

❖ 導入による効果は？

衛生管理に対して、会社全体の意識が高まりました。また、新規契約もスムーズに決めることができました。



黒にんにくの包装作業



青森第一食糧(有) 代表取締役
畑山 啓恵さん

市役所代表

☎23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

❖お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。



暮らし

十和田市第2期中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見募集(パブリックコメント)を実施します

市では、「アートの感動を共有し、賑わいと暮らしが共鳴する街とわだ」を将来像として、中心市街地の活性化に取り組むための計画策定を進めています。

計画(案)に対する皆さんのご意見をお聞かせください。

計画(案)の閲覧場所・意見書様式の入手方法

商工労政課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

募集期間 10月26日(金)～11月14日(水)
提出方法 持参・郵送・FAX・メールのいずれかで提出してください。

申問商工労政課 ☎6773

FAX 20 1591

メール shoko@city.towada.lg.jp

平成30年12月16日執行の十和田市議会議員一般選挙立候補予定者説明会を開催します

とき 10月26日(金) 午後2時～
ところ 市役所新館5階会議室
※出席者は、候補者1人につき2人までです。

問選挙管理委員会 ☎6778

市民図書館からのお知らせ

蔵書点検のため休館します

休館期間

10月9日(火)～13日(土)

休館中に休止するサービス

▼市民図書館のホームページからのWebメール予約、電話での貸し出し延長手続き

▼県立図書館のオンライン貸し出しサービス、遠隔地返却サービス

休館中の本の返却 本と雑誌のみ、返本ポストをご利用ください。返本ポストは24時間利用できます

が、CD、DVD、紙芝居、大型絵本、相互貸借資料の返却については、破損防止のため10月14日(日)以降に窓口へ返却をお願いします。

中央駐車場が臨時駐車場として利用できます

市民図書館駐車場が満車の場合、中央駐車場が臨時駐車場として利用できます。

利用時は、市民図書館窓口で駐車券を配布しますので、忘れず



に受け取ってください。

問市民図書館 ☎7808

10月1日から中央病院にて新たに「骨密度健診」を始めます

日ごろから骨粗しょう症が気になっている人は、お気軽に受診ください。

健診日 毎週火曜日 午前11時～正午

健診料 3600円

※事前に予約が必要です。

申問健診センター ☎235763

平成30年度 秋の側溝清掃 土砂・汚泥回収日程

問まちづくり支援課 ☎6726

対象地区	回収日
一本木沢、一本木沢一・二丁目、ひがしの一・二丁目、元町西一～六丁目、元町東一～五丁目、上平、下平(稲生団地除く)、北平、千歳森、七郷、南平、長根尻、後野、井戸頭、北斗、藤高	10月22日(月) ↓ 24日(水)
稲生町、東一～三番町、東十一～十三番町、東二十一～二十四番町、西一～三番町、西十一～十三番町、西二十一～二十三番町、里ノ沢、牛泊、しらかば団地、八郷、本金崎、西金崎、稲生団地	10月29日(月) ↓ 11月1日(木)
穂並町、東四～六番町、東十四～十六番町、西四～六番町、西十四～十六番町、並木西、西小稲、日の出町、朝日ヶ丘、一本木、白上中通り、小林	11月5日(月) ↓ 7日(水)

※側溝から回収された土砂は、災害用土のうなどに再利用します。空き缶、空き瓶、紙、プラスチック類のごみは可能な限り除去し、落ち葉と土砂はより分けてください。

※収集車は各通りを一度だけ回収します。泥上げはそれぞれの回収日初日の前日までに終わらせてください。

※土砂・汚泥は、ある程度の大きさ(高さ30cmの円すい型)にまとめて置いてください。また、交差点付近には置かないでください。

※土砂・汚泥は草の上に置かず、アスファルトなどの平坦な道路脇の、見えやすく分かりやすい場所に置いてください。また、段ボールや肥料袋に入れないでください。

※国道・県道の清掃を実施する町内会は、国・県に回収を依頼しますので、まちづくり支援課へ事前に連絡してください。

※毎年、回収日の間違いが見られますので、再度日程をご確認ください。

平成30年住宅・土地統計調査(10月1日実施)

10月1日現在で、住宅・土地統計調査(抽出調査)を実施しています。調査対象として選定された世帯には、調査員が調査票の回収に伺いますので、回答をお願いします(インターネットでも回答できます)。

なお、ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されます。調査員は、調査員証を携帯し訪問します。

問政策財政課 ☎6711

差し押さえした不動産を公売します

問 収納課 ☎⑤ 6784

入札番号	不動産の所在	登記地目	面積	最低公売価額
1	大字八斗沢字八斗沢86番3外6筆	畑 (現況：田)	10,023㎡	2,300,000円
2	大字三本木字一本木沢81番1	田	3,423㎡	544,000円

▶ 入札日時 11月27日(火)
午前10時～10時5分

▶ 場所 市役所新館4階会議室

※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。

※物件は農地であるため、公売に参加する人は11月6日(火)までに農業委員会で買受適格証明書を申請してください。

移動をエコに！「あおもりスマートムーブキャンペーン」

県では、自動車からのCO₂排出量削減に向け、10月末までエコドライブとノーマイカーによる「あおもりスマートムーブ（エコで賢い移動）キャンペーン」を実施しています。近い場所へは徒歩や自転車、車に乗るならエコドライブで。環境にもカラダにもいい、快適・便利なスマートムーブに取り組んでみませんか。

問 まちづくり支援課 ☎⑤ 6726

身体障害者・知的障害者相談員を知らせします

心身に障害がある人やそのご家族などからの相談に応じ、必要な支援などを行っていますのでお気軽にご相談ください。

■身体障害者相談員

氏名・住所	連絡先
高屋 石藏 (東二番町)	23 3934
豊川 徳之進 (西十六番町)	23 8532
国分 隆子 (並木西)	22 5225
信濃 克美 (東十四番町)	22 1982
山田 ケイ子 (ひがしの)	22 7702
鈴木 鐵男 (八斗沢)	22 0809
小沢 千枝子 (西十四番町)	22 3700 (FAXのみ)

■知的障害者相談員

氏名・住所	連絡先
小山田 光子 (牛泊)	080・60004・2577
吉田 順子 (滝沢)	28 3876

問 生活福祉課 ☎⑤ 6718

宝くじ助成金で備品の整備・多文化共生事業の取り組みをしました

(二財)自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業のコミュニケーション助成事業を活用し、次の団体

が備品の整備・多文化共生事業の取り組みをしました。

◆南地区コミュニティ推進協議会

▼プリンターの整備

地域の拠点施設の機能の強化が図られ、高齢者や住民が憩える集いの場の充実、地域のコミュニティ活動の活性化が期待されます。

◆NPO法人プロ・ワークス十和田

ベトナム教育委員会の職員2人を招き、市内保育園・幼稚園の視察や地域住民との交流により、国際意識の高揚を図る事業を実施しました。

問 まちづくり支援課 ☎⑤ 6725



来年度のふるさとづくり活動支援団体募集

県では、田んぼや農業水路、ため池などを利用した農業体験、生き物観察会、農道沿いの景観づくりなどを行う団体に対し、年間30万円を上限として3年間支援する事業を実施しています。希望する団体は申し込みください。

申込期限 10月19日(金)

※詳しくは、お問い合わせください。

申 問 上北地域県民局 農村計画課

☎ 23 5317

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702

平成31年度入学特認校生徒募集

市の特認校「切田中学校」では、来年度の生徒を募集します。体験学習やふれあい活動などを通して、ボランティア精神と郷土愛に満ちた国際人の育成を目指しています。

対象 来年度中学校に進学する市内在住の小学6年生

募集人員 16人程度

見学会 10月22日(月) 午後3時～

募集期間 10月22日(月)～31日(水)

面談 12月5日(水)

※特認校入学申込書は、市内小学校、教育総務課に備え付けてあります。

申問 教育総務課 ☎ 2305

広告掲載募集

■上下水道関係の通知物

▶募集内容 **申問** 管理課 ☎ 4514

印刷物	水道料金・下水道使用料納入通知書	上下水道使用量等のお知らせ票
1 枠の規格	納入通知書の裏面 (縦3cm×横8.5cm)	お知らせ票の裏面 (縦2cm×横6cm)
募集枠数	1 枠	2 枠
掲載料	1 枠 45,000 円	1 枠 120,000 円
印刷枚数	103,000 枚	450,000 枚
掲載期間	平成31年1月(予定)から印刷枚数の使用が終了するまで	

▶申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出

▶申込期限 10月15日(月)

※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

平成30年度甲種防火管理新規講習受講者募集

とき 12月5日(水)、6日(木) 午前10時～午後4時10分(6日は午後4時20分まで)

ところ 十和田消防庁舎

定員 80人

費用 4500円(テキスト代など)

受付期間・対象 ①11月5日(月)～9日(金) 本市・六戸町に居住、同市

町の事業所に勤務している人

②11月12日(月)、13日(火) 全ての人(①で定員に満たない場合に限る)

申し込み方法 各消防署に備え付け

または組合ホームページ(<http://www.towadakuiki.jp/>)からダウンロードした受講申込書に必要な事項を記入の上、費用を添えて持参してください。

申問 十和田地域広域事務組合消防本部 予防課 ☎ 4113

市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者募集

対象 次の全てに該当する人

▼居住するための住宅を必要としている人 ▼同居親族があること

(単身入居不可) ▼世帯の月平均所得が15万8千円～25万9千円であること

募集戸数 田屋団地(市内沢田)・

木造平屋建て 2戸

家賃 月額3万2千円

※敷金は家賃の3カ月分、保証人は2人必要です。

申し込み方法 都市整備建築課に備え付けの申請書に必要な事項を記入の上、申し込みください(応募者多数時抽選)。

申込期限 10月31日(水)

※世帯構成により必要書類が異なるため、事前にお問い合わせください。

申問 都市整備建築課 ☎ 6738

県営上平団地入居者募集

募集戸数 ▼2DK 2戸

▼3LDK 1戸

入居可能予定日 12月1日(土)

家賃

▼2DK 16700円～36000円

▼3LDK 22000円～43300円

※駐車場使用料(1台1300円)を家賃とは別に徴収します。

選考方法 応募者多数時公開抽選

申込期限 10月15日(月)

※世帯の合計所得やその他制限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

申問 上北地域県民局 建築指導課

☎ 8111 (内線338)

花巻市探訪ツアー参加者募集

友好都市・岩手県花巻市を訪れ、歴史文化に親しむツアーを開催します。

とき 11月17日(土) 午前7時～午後7時

集合場所 市役所 東側

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

定員 第1～3回 20人、第4回

回	とき	対象	講師	内容
1	10月27日(土) 午前10時～正午	就業中・再就職を希望している女性	(株)インソース 木元 栄子 さん	自身のキャリアについて考えるセミナー
2	11月10日(土) 午前10時～正午			イキイキと長く働くための逆境力セミナー
3	11月27日(火) 午前10時～正午			仕事で役立つ！相手に伝わる説明力セミナー
4	12月5日(水) 午後2時30分～4時	市内企業の雇用主・管理職・人事担当者など	(株)インソース 小川 道弘 さん	男女ともに活躍できる職場づくりセミナー



女性活躍支援セミナー受講生募集
とき・対象・講師・内容

内容 高村山荘・高村光太郎記念館、金婚亭、花巻新渡戸記念館、宮沢賢治童話村
定員 40人(先着順)
費用 中学生以下 1500円、高校生以上 3千円
申込期限 10月31日(水)
① 十和田電鉄観光社 ☎②③ 6102
④ 新渡戸友好都市交流委員会(まちづくり支援課内) ☎⑤ 6725

ところ 市民交流プラザ「トワレ」
⑥ 申問(二社)市観光協会 ☎⑦ 3006

50人(いずれも先着順)
申し込み方法 商工労政課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした受講申込書に必要事項を記入の上、申し込みください。
申込期限 各回の8日前まで
※第1～3回は託児付きです(無料・要予約)。
※当セミナーの受講は、雇用保険受給者の求職活動実績に該当します。
⑧ 申問 商工労政課 ☎⑨ 6773
FAX ⑩ 1591
メール shoko@city.towada.lg.jp
第18回十和田市写真コンテスト作品募集
テーマ 十和田市を感じさせる写真
応募期限 11月30日(金)必着
応募規定 A4から四ツ切サイズ、カラー、モノクロ可。写真のみ。未発表の作品に限ります。
※応募方法など詳しくは、市観光協会のホームページ「ゆるりら十和田」をご覧ください。実施要領や応募用紙をダウンロードできます。また、観光協会でも配布しています。
審査員 和田光弘さん(本市出身・日本写真家協会会員・日本大学芸術学部写真学科講師)
入賞 最優秀賞1人(賞金3万円・副賞)ほか各賞

自然ふれあい観察会参加者募集
十和田湖一周 船上観察会
とき・集合場所
11月6日(火) 午前10時～午後1時
休屋遊覧船棧橋
定員 150人
費用 2千円
持ち物 昼食(希望者には別途千円でお弁当あり)、雨具
※休屋南駐車場をご利用ください(参加者は無料で駐車できます)。
※申し込みは随時受け付けています。
⑪ 申問 自然公園財団十和田支部 ☎⑫ 2368

ファミリー電波教室
電波がどんなものか実験して学んでみよう。ラジオも作ります。
とき 11月18日(日) 午後1時30分～3時30分
ところ 南コミュニティセンター
対象 市内の小学3～6年生とその保護者
定員 20組(先着順)
申込期間 10月5日(金)～31日(水)
⑬ 申問 スポーツ・生涯学習課 ☎⑭ 2318



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑮ 6702

みなみ食育教室（講話と実習）

◆ 日程と内容 ◆

回	開催日時	内容
1	11月15日(木) 午前10時30分～ 11時30分	健康なからだをつくる食事について (講話)
2	12月5日(水) 午前10時～正午	十和田市の食材を使った調味料作り (実習)

※2回とも参加できる人のみ

ところ 南コミュニティセンター

定員 16人（先着順）

費用 700円（2回目の材料費）

申し込み受付 10月5日(金)～

申込スポーツ・生涯学習課

☎ 2318

十和田湖公民館講座

■UVレジンアクセサリー作り教室

レジン樹脂を使って、オリジナルのアクセサリーを作ってみませんか。

とき 10月24日(水) 午前9時～正午

ところ 十和田湖公民館

定員 10人（応募者多数時抽選）

費用 千円（材料費）

■十和田産品を使ったプレミアムな

肉まん・あんまん作り教室

とき 10月31日(水)

午前9時30分～

午後0時30分

ところ 沢田悠学館



定員 16人（応募者多数時抽選）

費用 600円（材料費）

持ち物 エプロン、三角巾、布巾

◆いずれも

申込期限 10月10日(水)

申込 十和田湖公民館 ☎ 2102

中央病院「市民健やかゼミナール」

とき 10月24日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室

演題 「くすりの正しい使い方」

講師 薬局

薬局長 栗山稔

※申し込みは不要です。

申込 中央病院業務課 ☎ 5121



催し

市民図書館 本のリサイクルフェア

家庭で不要になった本を、市民の皆さんに再利用してもらうために開催します。

■本の収集

収集期間 10月19日(金)～28日(日)

午前9時～午後5時

対象となる本 ▼単行本、文庫本、雑誌（マンガ、有害図書は除く）

▼10年以内に刊行された汚れない本

▼全集、辞典類は全巻そろっているもの

※図書館まで持参してください。

■本の配布

提供していただいた本の中から好

きな本をお持ち帰りください。

配布期間 11月2日(金)、3日(土)

午前9時～午後5時（3日は午後4時まで）

配布冊数 1人10冊まで

※持ち帰り用の袋などは持参してください。

※本がなくなり次第終了します。

◆いずれも

ところ 市民図書館

市民図書館 ☎ 7808

元気！くらしの安全・安心展（消費生活展）

安全・安心な消費生活の向上を図るため、消費生活情報を提供する展示会です。パネル展示、詐欺被害防止のチラシ配布、リサイクル品の販売などを行います。

とき 10月14日(日) 午前10時～午後4時

ところ 道の駅とわだ

申込 消費者の会（市外郭団体事務局内） ☎ 6783

第4回世界流鏑馬選手権

とき 10月20日(土)、21日(日)

午前9時30分～午後3時

ところ 中央公園緑地

内容 流鏑馬競技、馬ふれあいコーナー、自然体験遊具コーナー、レジャーフラフト体験、フォトコンテスト写真展示、各種飲食店など

申込 十和田流鏑馬観光連盟 ☎ 2945

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

東コミュニティセンターまつり

☎24 9000

とき 10月6日(土) 午前9時～午後4時
7日(日) 午前9時～午後3時

- 内容 ●**ステージ発表**
東中学校吹奏楽部、北里大学獣医学部吹奏楽団部、箏演奏、舞踊、紙芝居ほか
- 展示、体験**
生け花、お茶、絵画、陶芸、書道、フラワーアレンジメントほか
- ふれあい広場**
フリーマーケット、屋台多数出店、ちびっこよさこい、太鼓演奏ほか
- その他**
食生活改善推進員会コーナー、講座体験コーナーほか



南コミュニティセンターまつり

☎22 4416

とき 10月20日(土) 午前9時～午後4時
21日(日) 午前9時～午後3時

- 内容 ●**ステージ発表**
南小学校合唱部、藤坂小学校ブラスバンド部、十和田中学校吹奏楽部、箏演奏、ピアノ演奏、舞踊、フラダンス、太極拳ほか
- 展示**
児童作品、水墨画、書道、生け花、切り絵、手芸ほか
- スポーツ**
グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会
- 模擬店**
ラーメン、焼き鳥、焼きそば、おにぎり、フライドポテトほか
- その他**
健康づくり・子育て支援コーナー、献血コーナー
- ※駐車場の台数が少ないので、車での来館はできるだけお控えください。



駒っこランドからのお知らせ

■第16回ちびっこ馬の絵コンテスト
作品展
小学生対象の馬の絵コンテスト応募作品全てを展示します。

とき 10月6日(土)～11月25日(日)
午前9時～午後4時30分(月曜日休館、祝日の場合は翌日)



費用 中学生以下 無料、高校・大学生 1000円、一般 3000円

■東北文化の日・南部弁で楽しむ民話の世界
全国に伝わる民話を、南部弁による「語り」「演劇」「紙芝居」で上演します。

とき 10月28日(日) 午前10時～午後2時

◆十和田・民話語りべ「わの会」が行います。ゲストに語り人「なやわや」(青森市)を招きます。

※詳しくは、駒っこランドホームページ (<http://komakkoland.jp>) をご覧ください。

■10月27日(土)、28日(日)は「東北文化の日」につき、称徳館観覧無料

☎26 2100 間馬事公苑称徳館

企画展「紅葉を科学する」

秋の十和田湖、奥入瀬、八甲田の写真と共に、紅葉の色づきのしくみを分かりやすく解説します。

とき 開催中～11月18日(日) 午前9時～午後4時30分(11月7日(水)・

14日(水)は休館)

ところ 十和田ビクターセンター

☎75 1015 間十和田ビクターセンター運営協議会

終活・介護セミナー

とき 10月19日(金) 午後1時30分～4時10分

ところ 市民文化センター

内容 ▼終活～亡くなる前の準備、亡くなった後の手続き▼介護～介護を迎える時期・準備、介護の実際

☎22 8320 間青森県行政書士会 十和田支部

ハロウィン2018 in とわだ ストリートフェスタ

とき 10月27日(土) 午後1時～6時

ところ 中心商店街六～七丁目路上

※正午～午後7時まで交通規制を行います。

内容 トリック・オア・トリート、

仮装コンテスト、ワークシヨップ

※トリック・オア・トリートの参加

にはハロウィンパスポート(前売り400円、当日500円)が必要です。

※フリーマーケット出店者も募集しています。

☎23 3656 申間七・八丁目商店街振興組合(田清第一店舗)



市立中央病院 第6回

病院ふれあいまつり

問中央病院業務課 ☎ 5121 (内線 3230)

病院職員とのふれあいを通して、市民の皆さんに病院への理解を深めていただくため、今年も「病院ふれあいまつり」を開催します。医療や健康に関する各種体験や相談ができますので、お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。

とき **10月21日(日)** 午前10時～午後4時30分
ところ 中央病院エントランスホール ほか

●医療体験ブース

- ・医師や医療専門職によるチーム活動の紹介
- ・各種医療の体験コーナー

●健康相談ブース

- ・無料健診コーナー
- ・がん相談、お薬・禁煙相談コーナー

●各種イベント

- ・ステージイベント

※詳しくは、中央病院ホームページをご覧ください。



市民公開講座

申し込み不要でどなたでも参加できます。

●第1部 午後1時～2時

じゅんちゃん一座 寸劇

「相棒～振り向けば君がいる 前見れば友がいる～」

監修・解説 メンタルヘルス科

診療部長 竹内 淳子 先生



●第2部 午後3時30分～4時30分

「短命県返上活動って何? : 正しく知り、取り組むために」

講師 弘前大学大学院医学研究科 社会医学講座

特任教授 中路 重之 先生



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望の団体、サークルの人は市ホームページをご覧ください。

松見の滝トレッキング

日本百名瀑に入っている県南唯一の「松見の滝」を、紅葉の黄瀬林道を歩いて見に行きませんか。

とき 10月24日(水)

午前8時～午後4時

(小雨決行。雨天時は中止。)

集合場所 奥入瀬溪流館駐車場

費用 500円(保険代)

持ち物 昼食、飲み物、おやつ、ハイキングシューズ、長靴、帽子、タオル、雨具

申込期限 10月22日(月) 午後3時

※往復約20km(7時間)程度を歩ける人に限ります。

問 どんぐりの森山楽校・小川

☎ 090-9037-4701

FAX ☎ 3070

三本木中学校吹奏楽部 第36回定期演奏会

今年度は全日本吹奏楽コンクール東北大会へ出場。ご来場いただいたお客様と感動を共有できる演奏をお届けします。

とき 10月7日(日) 午後2時開演

(午後1時30分開場)

ところ 市民文化センター

問 三本木中学校 ☎ 3595

第30回 MOA 美術館 十和田児童作品展

児童の絵画・書写の作品展示です。

とき 10月14日(日)

午前9時～午後2時

ところ 東コミュニティセンター

問 MOA美術館十和田児童作品展実行委員会 ☎ 5387

寺向会館 笑顔まつり

さまざまな分野の作品や演技が披露されます。みんなの笑顔で祭りを盛り上げましょう。

とき 10月14日(日)

午前10時～午後2時30分

ところ 寺向会館

▶ 出店コーナー(そばなど)

▶ 演芸ライブ

午前10時～午後1時～

▶ 展示コーナー(パッチワークなど)

▶ リサイクルコーナー

問 ローズマリークラブ・中西

☎ 090-7931-8754



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望の団体、サークルの人は市ホームページをご覧ください。

十和田市茶道協会「秋の茶会」

とき 10月28日(日)
午前10時～午後5時
ところ 市民文化センター
費用 1,000円(2席分)
▶和室1 表千家 立石きよみ社中
▶和室2 江戸千家 湯沢京子社中
☎十和田茶道協会・玉掛☎22 6026

第3回ふるさとの巨木と 史跡巡り

日本一のブナ「森の神」、鳶沼周辺の巨木、「奥入瀬溪流支流の知られざる巨木と滝」、修験の地「奥入瀬みそぎの里」などを巡ります。

とき 10月28日(日)
午前8時～午後4時30分
(午前8時に市総合体育センター前、午前8時30分に奥入瀬ろまんパークトイレ側にバスが停車します)
ところ 市内各所
定員 24人
費用 3,500円(バス代、保険代)
持ち物 長靴、雨具、昼食、飲み物
申込期限 10月25日(木)
※1周約1時間の鳶沼巡りのコースを歩ける人に限ります。
☎ふるさとの巨木と史跡研究会・高測☎090-7325-9222
FAX ☎2646

十和田野鳥の会 バードウォッチング

とき・ところ
10月7日(日) 惣辺牧場
11月4日(日) 鳶沼
12月2日(日) 小川原湖
平成31年
1月20日(日) 間木堤ほか
2月10日(日) 燕鳥
(※桜の広場南側 午前8時40分集合)
3月17日(日) 小川原湖
持ち物 昼食など
※申し込みは不要です。
※桜の広場南側に午前9時までに集合。車で相乗りし移動します。開催日により集合時間が変更になる場合があります。
☎十和田野鳥の会・中野渡☎24 9826

極真カラテ無料体験入門

気軽に極真カラテを体験してみませんか。
とき 10月の毎週水曜日
午後7時～8時30分
ところ 南コミュニティセンター
対象 5歳～60歳
※動きやすい服装でお越しください。
☎極真十和田道場・千葉☎090-2608-9012

「三本木開拓の歴史をひも解く」 出前講座

新渡戸十次郎未完の「幻の穴堰」、十和田市初代市長・水野陳好らによる国営三本木原開墾までの壮大なドラマについて学んでみませんか。
とき 10月12日(金) 午後6時30分～
ところ 市民交流プラザ「トワレ」
講師 小笠原 カオル
☎NPO 法人十和田歴史文化研究会・小笠原☎090-2602-8097

フラダンス体験教室参加者募集

とき 10月9日、11月13日、12月11日(いずれも火曜日)
午後1時～2時
ところ 市民文化センター
定員 10人(先着順)
持ち物 タオル、飲み物、丈の長いフレアスカート
※事前に申し込みが必要です。
☎ファイ・オー・カマレイ・オハイア
ライ・フラ・スタジオ・川村☎080-6022-4622

「日本一を目指して」交流発表会

各小・中学校での「日本一を目指した」特色ある取り組みを情報交換できる交流発表会です(各学校が15分間の発表を行います)。
とき 11月6日(火) 午前9時～正午
ところ 市民文化センター
定員 100人
☎三本木小学区青少年健全育成協議会・佐藤☎090-4552-2375

第2回登山エコツーリズム フォーラム講演会

十和田山岳登山道のいまとこれから

十和田山岳登山道が環境保全に配慮しながら、安全で楽しめる整備の在り方を参加者と一緒に考えていきたいと思っています。
とき 10月21日(日) 午後2時～5時
ところ 東コミュニティセンター
定員 200人
講師 山楽舎 BEAR
代表 佐久間 弘さん
山岳同人・たかじよの会
顧問 成田 徹さん
☎十和田山岳振興協議会・山崎☎090-3120-7175

後期ものづくり プログラミング教室

手のひらサイズのコンピュータ「ラズベリーパイ」と「マイクロビット」を使用して、プログラミングについて学習します。最後に、プログラミングでドローンと球状ロボットの操作に挑戦します。
とき 10月28日、11月18日、12月16日、12月23日(いずれも日曜日)
午後1時～4時
ところ 市民交流プラザ「トワレ」
(12月23日のみ北里大学多目的体育館)
対象 小学4年生～高校3年生
定員 5人(応募者多数時抽選)
申し込み方法 ホームページからダウンロードした申し込みファイルに必要事項を入力し、メールに添付して提出してください。
申込期限 10月12日(金)
※日にちが変更になる場合がありますので、変更時はお知らせします。
☎十和田工業高校 十和田へ宇宙をPR
ホームページ
<https://sites.google.com/site/10bcjapan/arubamu>
メール
redaurora.japan@gmail.com



10月は「里親月間」です

さとおや 里親

になりませんか？

里親には迎え入れた子どもの養育費として里親手当、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます。

問 こども子育て支援課 ☎⑤6716

問 七戸児童相談所 ☎⑧8086

里親制度は、健やかな育ちの場を求める子どものための制度です。

子どもの成長には、家庭で暮らす時間や経験がとても大きな役割を担っています。

ところが今、さまざまな事情で自分の家族と暮らせない子どもたちがいます。

そのような状況にある子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解でその成長をサポートする人が、「里親」です。

子どもたちの健全な成長のため、そして明るい未来のために、あなたにもできることがあるかもしれません。



里親になるまでの ステップ

1 相談

児童相談所の担当職員が里親制度について詳しく説明します。理解いただきましたら、ご家族同意の上で申し込みください。

2 調査・研修

児童相談所の担当職員が家庭訪問し、調査を行います。その間、里親制度などに関する研修を受講していただきます。

3 審査・登録

児童福祉審議会などでの審議を経て里親として認定されると、里親名簿に登録されます。

4 委託

里親委託が望ましいと児童相談所で判断した子どもについて、里親名簿の中から、子どもとの適性を考慮して児童相談所から里親対象者に委託の打診をします。

5 更新

養育里親・養子縁組里親は5年、専門里親は2年ごとに更新研修を受講していただきます。

里親の種類

養育里親

家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭に迎え入れて養育する里親です。

専門里親

養育里親のうち、虐待や非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親です。

養子縁組里親

養子縁組によって、子どもの養親になることを希望する里親です。

親族里親

実親が死亡、行方不明などにより養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親です。

もっと知りたい！ 里親Q & A

里親になるために資格は必要ですか？

所定の研修を受けるなど一定の要件を満たしていれば、特別な資格は必要ありません。欠かせないのは、子どもの養育に対する理解と熱意、そして子どもへの豊かな愛情です。

対象となる子どもはどのような子どもですか？

保護者の死亡、行方不明、傷病による入院または虐待など、さまざまな事情から家族と暮らせなくなった子どもが対象となります。年齢は原則18歳未満ですが、必要に応じて20歳になるまで対象となります。

里親として子どもを迎え入れるのは、どれくらいの期間ですか？

数年間の委託から、数週間～1年以内の短期委託まで、子どもたち一人一人のニーズと里親をされる人の状況を照らし合わせながらマッチングします。

里親名簿に登録されれば、必ず子どもが委託されますか？

必ずではありません。また、登録順に委託されるものでもありません。

共働きの里親へのサポートはありますか？

里親として迎え入れた子どもも、必要に応じて保育所や仲よし会を利用することができます。

子育ての経験がなくても、里親にはなれますか？

大丈夫です。里親として子どもを迎え入れるために必要な知識などは登録前の研修で身に付けることができますし、児童相談所の職員などが電話や訪問により疑問や悩みをお聞きして一緒に解決方法を考えます。さらに地域の里親会による支援や交流活動もあります。

里親とは、養子縁組のことですか？

里親には、事情があって家族と生活できない子どもを一定期間養育していただく養育里親などがあります。里親＝養子縁組ではありません。

ほけんのページ

10月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4カ月に達する乳児	9日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成29年4月生まれの幼児	10日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成28年4月生まれの幼児	11日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成27年4月生まれの幼児	23日(火) 12:00~12:45	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	25日(木)14:00~ ※17日(水)までに要予約	
◆ほっとマミーサロン 妊婦と生後6カ月未満の乳児をもつお母さん ♥パパの日 (夫婦で参加する日です。) ★サロンの日 (ママ同士の交流)	♥15日(月)・★22日(月)・ 29日(月)・11月5日(月) 13:30~ ※要事前予約	市民交流プラザ 「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6792

※2歳児発達健診は2歳6カ月児が対象です。
 ※3歳児健診は3歳6カ月児が対象です。問診票一式は事前に郵送して
 います。
 ※発熱や感染症治療中のときは、翌日以降に受診してください。
 ※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆栄養相談 栄養・食生活に関する相談を希望する人	24日(水) 9:30~13:15~ ※22日(月)までに要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	17日(水) 14:00~15:30 ※12日(金)までに要予約	市役所新館3階会議室 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	31日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	
◆B型・C型肝炎検査 過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	2日(火)・16日(火)※要予約 13:00~13:30	上十三保健所 問☎③4261
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	17日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	18日(木) 10:00~10:30	
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人	12日(金)・26日(金) 9:30~15:00	市民交流プラザ「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6791
◆エイズに関する相談 感染の心配やエイズに関する相談を希望する人	2日(火)・16日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎③8450

◆「とわだDE子育て応援ナビ」を利用しましょう。
 子どもの予防接種のスケジュール管理や子育て情報を
 得ることができます。

とわだ 子育てナビ 検索

▼登録用
QRコード



高齢者のインフルエンザ予防接種を実施します

対象 本市に住民登録をしている次の人

- ①接種日において65歳以上の人
 - ②接種日において60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能や免疫の機能に障がいを持つなど、身体障害者手帳1級相当の人
- ※10月1日時点で満65歳の人と過去3年間に接種した人には、9月下旬に予診票を郵送しています。

期間 10月1日(月)~12月28日(金)

実施場所 市内指定医療機関

費用 1,300円(期間内1回の接種に限ります)
 ※生活保護受給者や市民税非課税世帯の人は無料です。

持ち物 予診票、健康保険証

※詳しくは、お問い合わせください。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

満40歳の人のがん検診が無料です

今年度、市では満40歳※の人のがん検診を無料で実施しています。

大切な命を守るため、がん検診を受けましょう。

※昭和52年4月2日~昭和53年4月1日生まれの人



10月はがん検診受診率50%達成に向けた集中強化キャンペーン月間です

パソコン・スマートフォンで健診予約

健診の申し込みがパソコン・スマートフォンからできるようになりました。

健康で、生き生きとした生活を送るためにも、健診を受けましょう。

十和田市 健診 検索



問健康増進課健康管理係☎⑤6790

市民のための「薬と健康フォーラム」inとわだ

とき 10月14日(日) 午前10時~正午

ところ 中央病院 さわらび会館

内容 ▶講演「身近な感染症の予防と治療」
 講師 青森大学薬学部教授 清水 保明さん
 ▶講演「薬局の上手な活用法」
 講師 青森県薬剤師会 上十三支部
 理事 川上 一止朗さん

問 (一社) 青森県薬剤師会上十三支部・山本☎⑦1300

●献血のお知らせ 問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
1日(月)	10:00~11:30	南部地域農業共済組合
5日(金)	9:30~11:45	県トラック協会上十三支部駐車場
	13:00~16:00	
20日(土)	9:30~12:00	中央駐車場
	13:00~15:00	
21日(日)	9:30~12:00	南コミュニティセンターまつり会場
	13:00~15:00	

十和田市現代美術館企画展 開館10周年企画展

毛利悠子 ただし抵抗はあるものとする

毛利悠子は、私たちが日常生活で目にするものを展示空間に構成し、電気や磁力、空気の動きなど、普段は目に見えないエネルギーの存在を明るみに出します。

本展では、音響を使った大規模な彫刻作品、映像、版画、そして現場の中に即興で生み出されるインスタレーション（空間全体を使って表現する手法）を展示します。

とき 10月27日(土)～平成31年3月24日(日)
午前9時～午後5時（入場は閉館の30分前まで）

休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
ただし、12月25日(火)から平成31年1月1日(火)は年末年始休館

観覧料 企画展＋常設展セット券 1,200円
企画展の個別チケットは一般 800円
20人以上の団体は100円引き 高校生以下無料

キュレーター 金澤 韻



「Childhood」展示風景 2018年
パレ・ド・トーキョー（パリ）
Photo courtesy Palais de Tokyo（参考画像）

企画展関連イベント

アーティストトーク（毛利悠子登壇）

とき 11月3日(土) 午後4時～4時45分
ところ 企画展示室
※企画展のチケットと事前の申し込みが必要です。

現代美術館 ☎ 1127 FAX ☎ 1138
メール info@towadaartcenter.com



もり ゆうこ
毛利 悠子
1980年生まれ。美術家。国内外で作品を発表し、第67回芸術選奨新人賞を受賞するなど、世界中の人々を魅了している。

photo by Naoko Maeda

ミニコンサート

オープンミュージックスクエア

展覧会「超訳びじゅつの学校」(2013年)で生まれ、今もこっそり部活をしている「変音(へんね)部」。身近にある変な音、おもしろい音を使って心の会話をします。

とき 10月20日(土) 午前11時30分～正午
ところ 休憩スペース

10月10日(水)は現代美術館 常設展示市民無料デー

マイナンバーカード、運転免許証や保険証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

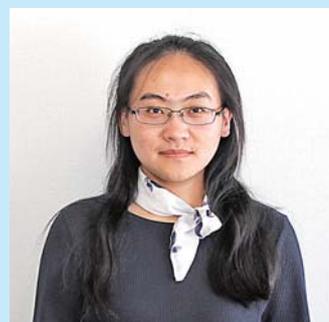
地域おこし協力隊（市街地地区隊員）任命 ～お気軽にお声がけください～

9月1日、市は地域おこし協力隊市街地地区隊員に上官妮娜さん(29)を任命しました。任期は最長3年(平成33年(2021年)8月末まで)。

中国出身の上官さんは、大学時代に日本語の学士学位を取得。地元昆明市では日本語交流会の常連となり、さらにコミュニケーション力を高められたそうです。

上官さんは日本語が堪能で「仕事をする上で大切なことは、責任感だと思います。外からの違った感覚で刺激を与えながら、市民とのコミュニケーションを図り、楽しみや悩みを共有することで地域づくりの支援をしていきたいです」と力強く意気込みを語っていました。

業務は主にアートによるまちづくりの展開・現代美術館と連携した観光・地域振興への活動支援、SNSを活用した観光情報配信・インバウンド対応のほか、来年度から稼働する十和田版DMOとも連携を図り、観光地域づくりに一緒に取り組んでいきます。当面の間は活動拠点を「14-54」に置き、市内をリサーチしながらネットワークを広げ、情報発信に努めます。



PROFILE

1988年生まれ。中国雲南省昆明市出身。武漢大学の経済とマネジメント学部物流管理学科卒業。さらに、华中科技大学外国語学部日本語学科にて学士学位取得。大学卒業後は地元新聞社に5年ほど勤務。中国の資本で設立された千葉県のIT関係の会社と巡り合い、来日。翻訳活動も行っており、今年2冊目が出版となった。



10月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	1日(月) ※十和田湖公民館同時開催 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	26日(金) 午後1時～3時
◆特設行政・人権相談 行政機関の業務に対する苦情・意見・要望や家庭内・隣近所のもめごとなどの相談	12日(金) 午前10時～午後4時 ※新館5階会議室で開催
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	24日(水) 午後1時～4時 ※17日(水)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	11日(木) 午後1時～3時 ※4日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	10日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当する人	9日(火)・23日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	16日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

申問まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	1日(月)～5日(金) 29日(月)～11月2日(金) 午後5時30分～8時

ところ 収納課

※本館北側職員通用口からお入りください

(午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)。

☎収納課 ☎⑤ 6761

10月31日(水)が納期限(口座振替日)です
市税等は納期限内に納めましょう
市民税・県民税第3期/国民健康保険税第4期
介護保険料第4期/後期高齢者医療保険料第4期

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	25日(木) 午前10時～午後3時 ※要予約(予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-44-1742

ところ 新館3階会議室

☎八戸年金事務所 ☎0178 ④ 1742 市民課 ☎⑤ 6753



休日当番医 ☎健康増進課 ☎⑤ 6790

7日(日)	阿部クリニック	☎⑤1122
8日(月)	篠田医院	☎③2022
14日(日)	岡本整形外科クリニック	☎②01101
21日(日)	かわむらクリニック	☎②01505
28日(日)	さとの整形外科クリニック	☎②15885

● 広報とわだ9月号の訂正とお詫び ●

6ページに掲載した「市内事故多発マップ」の東二十一番町交差点の記事中、誤解を招く表現がありましたので訂正します。
(訂正前)建物 → (訂正後)工作物
関係者の皆さまならびに市民の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

その他の催し

<>…開始時間

1(月)	▶十和田水墨画同好会 墨に親しむ～市民文化センター 市民ギャラリー(☎十和田水墨画同好会・太田 ☎②3674) (~31日) ▶角笛シルエット劇場<10:30>～市民文化センター(一般1,500円、団体1,200円) (☎(有)劇団 角笛 ☎03-3994-7624)
2(火)	▶佐々木優花チャリティーJAZZコンサート<19:00>～市民文化センター(前売り券3,000円、学生証提示1,500円(当日500円増)) (☎Yukaプロダクション ☎②7911)
5(金)	▶第15回アートサークル彩作品展<10:00>～市民文化センター(☎アートサークル彩・田中 ☎③4906) (~7日)
6(土)	▶こころのふれあいサロン・おあしず<10:00>～市民文化センター(☎健康増進課 ☎⑤6791) ▶紙しばい倶楽部とわだ「紙芝居」<10:30>～市民図書館(☎市民図書館 ☎③7808)
8(月)	▶めぐみ・みきの保育園ピアノ発表会<14:00>～市民文化センター(☎十和田めぐみ保育園 ☎②0141)
12(金)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30>～保健センター(☎傾聴サロンとわだ・黒子 ☎090-2796-0999) ▶星空観望会「土星と火星を見よう!」<19:00>(要申し込み)～市民文化センター(☎市民文化センター ☎②5200)
13(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」<①10:30・②14:00>～市民図書館(☎市民図書館 ☎③7808) (27日も開催) ▶話しのサロン・こころの広場ルビナス<10:00>～勤労青少年ホーム(☎健康増進課 ☎⑤6791) (27日も開催) ▶「食と体内時計を基盤とした健康づくりのための啓発事業」の食育と健康づくり～いつ食べる 何を食べるか 食を知る～<13:30>～市民文化センター(☎東北女子大学 ☎0172-33-2289) ▶第12回フォトとわだ写真展<10:00>～市民文化センター(☎フォトとわだ・藤井 ☎③0926) (~14日)
14(日)	▶すみ子モダンバレエ第37回発表会<13:00>～市民文化センター(☎すみ子モダンバレエ研究所 ☎0178-44-9088) ▶ヤマハピアノエレクトーン個人発表会<①14:30・②17:30>～市民文化センター(☎(株)東京堂八戸店十和田センター ☎②5155) ▶東日本大震災チャリティー演芸会 ごらくのらくご ▶笑いが一番～<14:00>～市民文化センター(500円)(☎馬はなし亭一座・遠田 ☎090-9533-3390)
18(木)	▶ストレスと上手に付き合う学VIVA(学び場)<19:00>～市民交流プラザ「トワーレ」(500円)(☎スマイルラボ ☎③8922)
19(金)	▶全日写連十和田 写友「光陰」写真展「2018時と光の記憶」<10:00>～市民文化センター(☎全日写連十和田 写友「光陰」・国分 ☎②1686) (~21日)
20(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館(☎市民図書館 ☎③7808) ▶西日本豪雨災害復興チャリティーリサイタル 第12回 富島清宜 箏曲 地唄の世界～<14:00>～市民文化センター(☎初雪会 ☎③2637) ▶認知症について相談できる「ひだまりカフェ」(アートなものづくり講座)<14:00>～市民交流プラザ「トワーレ」(100円)(☎高松病院 ☎③6540)
21(日)	▶こどもヒップホップぱらだいずvol.4<13:00>～市民文化センター(☎とわだ市民活動ネットワーク ☎③2777) ▶第4回元気で生き生き～輝く未来へ～「60歳からの主張」「これが私の生きる道」弁論大会 作品展<10:00>～市民文化センター(☎コミュニティワーク礎 ☎070-2438-4865) ▶チャレンジ!能トレ(連続講座)<①10:30・②13:00>(要申し込み)～市民文化センター(☎十和田宝生会・高橋 ☎070-5090-6784)
23(火)	▶十和田市小学校音楽交歓発表会<10:00>～市民文化センター(☎指導課 ☎②309)
24(水)	▶第14回十和田市社会福祉大会<13:00>～市民文化センター(☎十和田市社会福祉協議会 ☎③2992)
25(木)	▶平成30年度とわだ市民カレッジ第6講座「私の取材ノート～その時歴史が動いたの現場から～」<18:30>～市民文化センター(講師:松平定知さん)(☎スポーツ・生涯学習課 ☎②2318) ▶和紙ちぎり絵作品発表会<9:30>～市民文化センター(☎和紙ちぎり絵の会・今野 ☎②4544) (~28日)
27(土)	▶よう子&みどりピアノ発表会<14:00>～市民文化センター(☎ソナレ音楽教室・三浦 ☎③8625)
28(日)	▶八甲田吹奏楽団演奏会「サウンド・カーニバル2018」<14:00>～市民文化センター(☎八甲田吹奏楽団・苔米地 ☎090-7335-9708) ▶英語発表会<10:45>～市民文化センター(☎(株)東京堂八戸店十和田センター ☎②5155) ▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防庁舎(対象:中学生以上の市民)(☎☎十和田消防署 ☎③4115)
29(月)	▶十和田市老人クラブ連合会健康づくり研修会<13:00>～市民文化センター(☎十和田市老人クラブ連合会 ☎③8633)



第12回

十和田囃子競演会

昨年^は、雨で中止。
今年^は、昨年^の思いも込めてお囃子^{はやし}が響き渡る

秋まつり中日の8日、中央駐車場で、17団体が、太鼓や笛、かねの音で奏でる十和田囃子を競いました。

予選を勝ち抜いた上位4チームは「公園街地区町内会連合会」、「西十一番町町内会」、「南町内会」、「あけほの祭典委員会」。トーナメント方式の決勝戦で優勝したのは、「公園街地区町内会連合会」。今回の優勝で通算4回目の優勝となり、東小稲町内会と並んで最多タイの優勝となりました。

いずれの団体も甲乙つけがたい迫力のあるお囃子を披露し、演奏後には惜しめない拍手と声援が送られました。



演奏前の気合い入れ



準決勝敗退で悔し涙



運命の採点。勝者は…



優勝 公園街地区町内会連合会



準優勝 西十一番町町内会

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
平成30年8月末 現在	人口	61,830人	-18人	-544人
	男	29,615人	-13人	-264人
	女	32,215人	-5人	-280人
	世帯	27,572世帯	+9世帯	+91世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか

利用方法
QRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。

～今日も無事でいてほしい～
みんなで作ろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

